

令和7年度  
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

# 目 次

## A. 令和7年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

## B. 令和7年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 附属明細書	22
6. 財産目録	24

## A 令和7年度 事業報告

### 1 概況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成25年4月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

令和7年度は「浜名湖花博2024」の開催翌年度にあたり、当初より花博成功の反動による入園者減が懸念されていました。このため、「ポスト花博」事業として花博理念を継承する「浜名湖花フェスタ2025」を民間主導で開催し、令和7年3月20日から6月8日までの81日間、213,396人の来場を頂くなど、入園者状況への影響を最小限にとどめるよう、努めました。

当初の花フェスタ2025の計画では30万人を目標としており、この目標人数を達成することはできませんでしたが、「花の浜名湖」としての賑わい創出と浜名湖周辺地域の観光振興に向けた「オール浜名湖」の取り組みを加速させることができました。

また、当年度より「動物園との連携強化による相乗効果創出」のための新たな事業に着手しました。市、浜松磐田信用金庫、NPO法人浜松市動物園協会との連携協定に基づく新たな動物園植栽計画の策定に加え、「館山寺総合公園 Day」に併せてJAとびあ浜松との連携により同時開催した「農協祭」実施による多様な市民交流の促進等、新たな地域活性化事業を展開しました。

フラワーパークの年間入園者数(有料無料計)については452,972人で、前年度と比較すると217,118人、32.4%の減少となりました。また、当初計画は48万人としており、達成率は94.3%となりました。

令和8年度からは5か年に亘る第4期指定管理業務がスタートしましたが、物価高騰等による景気の不透明感やレジャーの多様化等の厳しい環境下で継続して入場者増を図るのは容易ではありませんが、「花と緑のまち・浜松」を象徴するもてなしの場づくりに懸命に取り組む中で、園の利便性向上と利用者ニーズを常に探り、何度でも園に足を運びたいくなるような事業提案に引き続き努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実で確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

有料無料入園者数 (単位：人)

区 分	入園者数
計 画 目 標	480,000
有料入園者	281,874
無料入園者	171,098
入園者合計	452,972

合計の入園者数は計画目標とした事業量を下回りました。

これは、前年度は「浜名湖花博 2024」が開催されたことに伴い好調な入園者状況だったものの、当年度はその反動が生じたことや、物価高騰等の影響で厳しい経済環境が継続したことによるものです。一方で、2015 年からスタートした花博後継事業「浜名湖花フェスタ」の継続的な開催により、「花の浜名湖」としてのブランドイメージの定着化と観光需要を喚起する取組強化にも努めました。

令和 8 年度は舘山寺総合公園第 4 期指定管理事業の初年度であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育活動の一環として出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れ」などにより、健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や舘山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、令和 7 年度も 1 月 1 日から開園いたしました。

(3) 職員数は、令和 6 年度の 29 人に対し、令和 7 年度は同数の職員計 29 人の組織体制で運営いたしました（令和 8 年 3 月 31 日現在）。嘱託職員等を採用し、人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者へのサービス維持に努めました。

令和 8 年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行ってまいります。

(4) 市と連携し、温室自動開閉窓修繕、駐車場歩道部の平板ブロック改修や花しょうぶ園外周舗装、ビニールハウス改修、三角花壇デッキ設置等等入園者の安全に配慮した改修業務をはじめ、各種補修、修繕等を施工し、広い園内をどなたにも安全で快適に楽しんでいただけるよう、園の魅力度アップに資する整備に努めました。

※なお、以降に示す「令和 7 年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

## 2 令和7年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

令和7年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

### I 事業の概要

#### 1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 452,972人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	281,874人	171,098人	452,972人
( )は前年度	(492,540人)	(177,550人)	(670,090人)

- (2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。
- (3) 公式ホームページ上での積極的な動画配信をはじめ、ライブカメラの配信、facebookやLINE@、インスタグラム等を活用したリアルタイムで話題性の高い情報提供を行いました。
- (4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

#### 2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

ア キクの新品種の導入、試作、展示

イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の普及及び配布

ウ 浜松 PC ガーベラ部会との共催によるガーベラの普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 411件）

イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計37回466人）

ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験受入（生徒受入5校10人）

エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び地元幼稚園児を対象とした「チューリップ球根植え体験」等実施による「花育」の推進

オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ393人、園芸作業延べ488人）

カ 自然体験イベントの開催（カブトムシ・クワガタワールド、不思議植物展等）による教育文化事業の普及と情操教育の推進

キ 市教委と連携し、園内福祉棟に設置された「校外まなびの教室（くろーばー教室）」活用による不登校生徒のための自立と再登校支援の実施

ク 「健康増進パーク」として市民の健康づくりを实践する事業実施（ノルディックウォーク体験教室、遠州信用金庫との共催事業「ウエルネスデイ」）の開催

ケ パーク管理課技術職員による体験教室の多数企画・開催（自然観察会、葉脈標本作り、バラ育て方、ロープワーク教室、植物のたたき染め、ミニ門松作り等）

コ 日本植物園協会第60回大会浜松大会（5/27～5/29）の円滑な開催と全国の植物園関係者との有為な交流推進

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

- ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施
- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして実施する「浜名湖花フェスタ」への参画と館山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進（おもてなしクーポンによるスタンプラリーの実施）
- エ 「市内中学生生け花コンテスト」開催による市民緑花ふれあい事業の推進
- オ 各種キャンペーン等参画による市民消費と観光需要の喚起  
（「中京圏旅行会社との企画団体ツアー」「浜松浜名湖まるっとパス」等の受入による誘客事業への参画）
- カ 地元企業との包括連携、事業連携等に基づく園の新たな魅力づくりの推進  
（㈱スクロールより地域貢献ボランティア活動受入や松川電気㈱協力による児童養護施設生徒の園芸体験受入等）
- キ フラダンスイベント開催による市民交流人口の拡大
- ク 台湾、ベトナム等アジア諸国を中心としたインバウンド事業での誘客促進の強化
- ケ 花と緑を育む活動への協力団体等との異業種交流の推進（浜松商工会議所観光サービス部会での活動参画や「浜松花と緑の祭」への出展等）
- コ 天浜線沿線に花を植え育てる取り組み「花のリレープロジェクト」参画による地域の魅力向上と観光活性化の推進
- サ 地元養蜂場との連携事業「はちみつプロジェクト」でのオリジナルはちみつ「ふらまるハニー」販売による地産地消と地域活性化の推進
- シ 浜松市の「デジタルファースト宣言」に対応する「電子チケット」拡充による業務の効率化と更なる集客促進（前売電子チケットや竜ヶ岩洞セット、電子パスポートの斡旋）
- ス 花みどり振興に取り組む学校団体との連携交流の推進（市内中学校等研究学習受入）

(4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園（館山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花 5,000 本、ラップスイセン 80,000 球、早咲きチューリップ 2 万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、日本庭園風の水辺の広場、浮き花壇等への 50 万球のチューリップの展示
- カ フジ（棚・庭木仕立て盆栽鉢 100 株の展示と育成管理、既存フジ棚の充実と「虹のフジのトンネル」の充実
- キ 西洋シャクナゲ 500 本、ヘメロカリス 500 本の植栽管理  
（ゴールドデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして）
- ク 熱帯スイレンの展示（温室内常設）、熱帯スイレン 30 鉢展示（テラス池）
- ケ 夏花壇としてヒマワリ約 5,000 本の植栽展示

- コ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6万本の展示
- サ 百種接分菊(1基)、接分菊ミニ(4基)、トーテムポール菊(200鉢)、世界の菊(200鉢)の展示
- シ モザイカルチャー作品(「森の仲間たち」等の装飾とその維持管理)
- ス ウェルカム、ホワイト、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
- セ 球根ベゴニア、ランなどの展示と育成管理
- ソ 植物園では全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理
- タ 老木化した桜22本、梅6本、ツツジ265本の植替による園内樹木の計画的更新
- チ 花博に合わせて整備したガーデン「ウェルカムガーデン」「フラワーフォレスト」「はなのほら」の維持管理
- ツ 市と連携し「新生フラワーパーク」を印象付ける三角花壇更新計画の推進
- テ 日本植物園協会からの受入要請に基づく希少な植物、絶滅危機植物の保護育成

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施(フラワーイルミネーション、夜桜、フジ&スマイルガーデン)
- イ 温室機器や観覧車修繕等、ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両(フラワートレイン)(車椅子搭載可)稼働による来場者サービスの充実と入園者利便性の確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の育成管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
  - (ア) 春 「お庭でティーパーティー」(令和7年春)
  - (イ) 夏 「トロピカルリゾート」「不思議な植物の世界」
  - (ウ) 秋 「動物たちの収穫祭」「Happy Halloween!!」
  - (エ) 冬 「クリスマスファンタジー」「迎春」
  - (オ) 春 「フラワーバレンタイン」「早春の香り」「共存」(令和8年春)
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実(各種講演会、教室の開催)
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物(サボテン類、珍しい草花)の育成管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示
- ケ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるため「ふらまる」活用による広報活動強化

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園100選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園と連携した事業実施と誘客増への取り組み(「館山寺総合公園デイ」やナイトズ一等の協力開催による相乗効果の演出)
- ウ UD昇降機(思いやりエレベーター)やスロープカー及び噴水装置の適切な維持管理
- エ 動物園入園者のキャッシュレス決済機能活用による来場者サービスの向上
- オ 動物園、浜松磐田信用金庫、浜松市動物園協会と当財団の4者による「動物園の魅

力向上に向けた連携協定」に基づく動物園内景観・植栽計画の策定と整備等の実施

(7) その他目的を達成するために必要な事業

ア 駐車場及び遊具施設の管理運営

イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進

(ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2026、イルミネーション等告知）

(イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2026、イルミ、早春イベント等）及びFP 動物園  
共同チラシの折込(30,000 枚)

(ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 103 件

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

(ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で  
展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進

(イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施

(ウ) 近隣宿泊施設や観光団体との誘客商談会参画による合同宣伝の強化(東京、大阪等)

(エ) 定例連絡会開催や共同宣伝実施による浜松市動物園との連携強化

(オ) 電動移動車両、車椅子等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上

(カ) フラダンスイベントの事業定着化と文化芸術活動の普及推進

(キ) 国交省「ガーデンツーリズム」計画における「アメイジングガーデン・浜名湖」  
(当園を含む県西部 10 施設) を核とした滞在型観光地域づくりの推進

(ク) 「Qさま」「ナゾトレ」等の番組内植物関連クイズの画像確認及び校正業務への協力

(ケ) スマホアプリ「トイポ」を活用したはままつフルーツパークとのキャンペーンの実施  
(冬季イルミネーション期間)

(コ) JA とぴあ浜松「農協祭」開催による当園を核とした地域活性化と市民交流の推進

(サ) 浜松城公園「桜の名所再生事業」(桜健全度調査、土壌調査、苗木育成等)の実施

3 事業の内容（収益目的事業）

(1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業

ア 売店事業における地元農家との連携・花き類販売等による地産地消と市民交流の推進

イ ショップ・レストランレジでのキャッシュレス決済活用による収益基盤の確立と営業  
体制の強化

ウ レストランの運営体制確立による営業強化と新メニュー提供増による便益機能の向上  
(花みどり館カフェ「ハミング」や温室カフェでの軽食提供、館山寺総合公園全域での  
キッチンカーの営業等、昨今の入園者ニーズに対応した営業戦略を展開)

エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行

(快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実)

オ 動物園利用者の便宜を図るため、浜名湖ゲートエントランスでの「ミニこども広  
場」(バッテリーカー)の営業(10～11月にかけて3,170件の利用)

## 3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント、○印新規・臨時事業

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/20(木)～20日(日)	7月	◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物の世界～食虫植物～	26日(土)～8/31(日)
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/29(土)～6日(日)		◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物教室	27日(日) (参加 39人)
	八重桜を楽しもう！	6日(日) (参加 7人)	花のウォーキング〈全12回〉	12日(土) (参加 15人)	
	サクラソウ展	12日(土)～20日(日)	8月	第7回浜松市中学生花の生花コンテストinはままつフラワーパーク	2日(土)・3日(日)
	さくらそう講座	13日(日) (参加 14人)		とく得講座(不思議な植物の世界)	2日(土) (参加 19人)
	春のフジ見どころガイド	20日(日) (参加 12人)		○ロープワークで遊ぼう♪	2日(土) (参加 9人)
	塚本こなみの園芸教室「美しいフジの咲かせ方」	29日(火) (参加 45人)		夏休みクラフトフェア	8日(金)～11日(月)
◎夜間開園「フジ&スマイルガーデンライトアップ」	24日(木)～5/5(月)	コケのテラリウム作り		9日(土) (参加 28人)	
花のウォーキング〈全12回〉	12日(土) (参加 24人)	木の動物作り教室	10日(日) (参加 7組)		
5月	和風盆栽展	2日(金)～4日(日)	9月	オオオニバスに乗ってみよう	17日(日)～9/7(日) (参加 235人)
	○母の日のギフトボックス	10日(土) (参加 5人)		夏休み工作教室！あそびのひろば	24日(日) (参加 25人)
	春のうんちく散歩	11日(日) (参加 18人)		バラの育て方教室(夏の手入れ初心者編)	24日(日) (参加 14人)
	菊づくり入門教室	19日(月) (参加 1人)	花のウォーキング〈全12回〉	10日(土) (中止)	
	サツキ展	23日(金)～25日(日)	10月	遠州の自然展	5日(金)～30日(火)
花のウォーキング〈全12回〉	10日(土) (参加 12人)	○和ハーブ講座 桜～桜染めを楽しむ		14日(日) (参加 12人)	
6月	手筒花火	7日(土)	9月	葉脈標本づくり	28日(日) (参加 12人)
	ハーバリウム教室	15日(日) (参加 12人)		花のウォーキング〈全12回〉	13日(土) (参加 5人)
	アジサイの育て方教室	21日(土) (参加 14人)	10月	○和ハーブ講座 どんぐり～いろいろなどんぐりの楽しみ方	4日(土) (参加 5人)
	新緑から夏至のころの自然観察会	21日(土) (参加 15人)		全国らんちう品評大会	5日(日)
	花のウォーキング〈全12回〉	14日(土) (参加 17人)		花の和紙づくり	5日(日) (参加 7人)
7月	フジの剪定教室	6日(日) (参加 10人)	シンボルツリーを探そう	11日(土) (参加 3人)	
	植物のたたき染め	24日(木) (参加 11人)	ウェルネスデイinはままつフラワーパーク	11日(土)	
	◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	11日(金)～8/31(日)	The Hula Festival2024	19日(日)	
	◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	26日(土)～8/24(日)	植物の“タネ”を探そう！！	25日(土) (参加 12人)	

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
10月	体験！ノルディックウォーク	26日(日) (中止)	1月	花のウォーキング〈全12回〉	10日(土) (参加 26人)
	花のウォーキング〈全12回〉	11日(土) (参加 18人)		◎梅&早咲きの桜	1日(日)~3/19(木)
11月	第74回 浜松菊花大会	2日(日)~23日(日)	2月	押し花アート	1日(日) (参加 2人)
	百種接分菊展示	2日(日)~23日(日)		甘酒無料接待	1日(日)~22日(日) (日曜日のみ)
	老鴉柿展	7日(金)~9日(日)		おひな様展とクラフトフェア	2日(月)~11日(水)
	秋のうんちく散歩	9日(日) (中止)		○早春の花歩き	15日(日) (参加 20人)
	◎夜間開園 フラワー・イルミネーション	22日(土)~1/4(日)		早春のうんちく散歩	22日(日) (参加 27人)
	木のスプーン作り教室	23日(日) (参加 5人)		花のウォーキング〈全12回〉	14日(土) (参加 25人)
	イルミネーション撮影教室	23日(日) (参加 2人)		春の花をより美しく撮る撮影教室	1日(日) (参加 10人)
花のウォーキング〈全12回〉	8日(土) (参加 15人)	お花見箸を作ろう！	1日(日) (参加 18人)		
12月	クリスマス・アレンジ教室	7日(日) (参加 5人)	3月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	20日(金)~4/19(日)
	塚本こなみの園芸教室 「フジの盆栽の育て方」	7日(日) (参加 19人)		◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	25日(水)~4/5(日)
	ミニ門松作り教室	13日(土) (参加 22組)		花のウォーキング〈全12回〉	14日(土) (参加 30人)
	クリスマス・リース教室	14日(日) (参加 13人)			
	松ぼっくりのクリスマスツリー作り教室	14日(日) (参加 5人)			
	○和紙を使ったランプ作り	20日(土) (参加 5人)			
	花のウォーキング〈全12回〉	14日(土) (参加 25人)			
令和8年1月	◎早春チューリップの展示	1日(木)~3/15(日)			
	2026新春お年玉企画！	1日(木)~3日(土)			
	七草粥無料接待	7日(水)			
	舘山寺総合公園day	24日(土)			
	○植物の名前のいろいろ	25日(日) (参加 10人)			

## 4 議決事項

### (1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和7.6.9	令和6年度事業報告及び会計報告の承認について（別冊）
第2号議案	〃	令和7年度定時評議員会招集及び提出議案について
第3号議案	令和7.6.24	理事長、副理事長、常務理事の選任について
第4号議案	令和7.9.17	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員の育児休業及び育児短時間休業に関する規程の一部改正について
第5号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員の介護休業及び介護短時間休業に関する規程の一部改正について
報第1号	〃	直近の事業状況について（報告）
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2025」事業について（報告）
報第3号	令和7.12.18	直近の事業状況について（報告）
第6号議案	令和8.3.9	公益財団法人浜松市花みどり振興財団事務局長の任命について
第7号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員給与規程の一部改正について
第8号議案	〃	役員等賠償責任保険の契約加入について
第9号議案	〃	令和7年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第10号議案	〃	令和7年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について（報告）

### (2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和7.6.24	令和6年度事業報告及び会計報告の承認について（別冊）
第2号議案	〃	理事の選任について
第3号議案	〃	監事の選任について
第4号議案	〃	評議員の選任について

## 5 役員に関する事項

令和 8年 3月31日現在

### (1) 理事・監事

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	森下 忠康	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	新村 隆弘	学識経験者（浜松市OB）
理事	安間 清弘	前庄内地区自治連合会長
理事	福田 俊子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部教授
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	金子 哲也	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 常務理事
理事	山本 素志	PCガーベラ部会
理事	太田 勝之	静岡トヨタ自動車(株)相談役
監事	伊藤 規晃	浜松商工会議所 地域振興部長
監事	松下 和広	遠州信用金庫 副理事長

### (2) 評議員

令和 8年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	山崎 博史	浜名商工会 庄内支部
評議員	大石 好孝	浜松市子ども会連合会 会長
評議員	大塚 文俊	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	内藤 伸二郎	浜松市副市長
評議員	野秋 愛美	浜松市教育長
評議員	寺本 政司	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	石川 善太郎	(株)静岡新聞社執行役員 浜松総局長
評議員	渥美 保広	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	榊原 正之	浜松旅行業協議会（遠州鉄道(株) 旅行営業部長）

## 6 職員に関する事項

区分	令和8年3月31日現在				令和7年3月31日現在				備考
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託	
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務
フラワーパーク	総務課長	1	1	-	-	1	1	-	-
	同補佐	2	2	-	-	1	1	-	-
	総務グループ長	(1)		-	-	1	1	-	-
	総務グループ	9	8	-	1	8	8	-	-
	動物園施設管理担当	2	1	-	1	2	1	-	1
	パーク管理課長	1	-	1	-	1	-	1	-
	同補佐	2	-	2	-	-	-	-	-
	グループ長	(2)	-	-	-	2	-	2	-
	園芸グループ	12	-	10	2	13	-	11	2
フラワーパーク計	29	12	13	4	29	12	14	3	
<b>【内訳】</b>									
事務員	12	12	-	-	12	12	-	-	
技術員	13	-	13	-	14	-	14	-	
嘱託職員(常勤)	4	-	-	4	3	-	-	3	
<b>財団合計</b>	<b>29</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>4</b>	<b>29</b>	<b>12</b>	<b>14</b>	<b>3</b>	
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務

※ ( ) は兼務。

## B 事業会計決算

### 1 貸借対照表

#### 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	24,061,890	30,690,471	△6,628,581
預金	159,702,171	222,950,295	△63,248,124
貯蔵品	8,201,128	8,581,861	△380,733
未収金	61,093,033	41,253,930	19,839,103
立替金	3,148	32,663	△29,515
流動資産合計	253,061,370	303,509,220	△50,447,850
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	168,633,000	169,146,000	△513,000
特定資産合計	168,633,000	169,146,000	△513,000
(3) その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	1	1	-
車輛	7	7	-
器具備品	10	10	-
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	7,270,977	8,818,197	△1,547,220
出資金	10,000	10,000	-
保証金	200,000	-	200,000
その他固定資産合計	21,681,763	23,028,983	△1,347,220
固定資産合計	245,314,763	247,174,983	△1,860,220
<b>資産合計</b>	<b>498,376,133</b>	<b>550,684,203</b>	<b>△52,308,070</b>

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	13,750,802	11,772,781	1,978,021
未払金	30,224,193	55,140,661	△24,916,468
未払費用	28,664,317	13,416,874	15,247,443
未払消費税	-	27,629,600	△27,629,600
預り金	3,223,145	5,759,254	△2,536,109
リース債務	2,695,174	2,549,598	145,576
賞与引当金	8,741,000	8,323,000	418,000
流動負債合計	87,298,631	124,591,768	△37,293,137
2 固定負債			
退職給付引当金	168,633,000	169,146,000	△513,000
リース債務	4,575,803	6,268,599	△1,692,796
固定負債合計	173,208,803	175,414,599	△2,205,796
<b>負債合計</b>	<b>260,507,434</b>	<b>300,006,367</b>	<b>△39,498,933</b>
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	182,868,699	195,677,836	△12,809,137
<b>正味財産合計</b>	<b>237,868,699</b>	<b>250,677,836</b>	<b>△12,809,137</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>498,376,133</b>	<b>550,684,203</b>	<b>△52,308,070</b>

## 2 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	143,750	1,100	142,650
イ 特定資産運用益	305,682	2,756	302,926
ウ 事業収益	391,677,673	745,754,477	△ 354,076,804
入園料収益	217,912,935	414,405,158	△ 196,492,223
レストラン売上収益	2,576,424	51,208,025	△ 48,631,601
売店売上収益	89,226,510	171,598,368	△ 82,371,858
駐車場使用料収益	41,264,200	49,835,500	△ 8,571,300
園内移動車両使用料収益	8,418,200	15,247,650	△ 6,829,450
施設使用料収益	15,217,047	19,314,861	△ 4,097,814
その他使用料収益	14,451,442	19,626,655	△ 5,175,213
受取雑収入	2,408,705	3,824,505	△ 1,415,800
受取謝礼金	47,800	349,700	△ 301,900
受取イベント参加収入	154,410	344,055	△ 189,645
エ 受取受託料	15,237,970	6,837,000	8,400,970
オ 受取指定管理料	136,200,000	136,200,000	0
カ 受取寄附金	2,705,000	2,621,000	84,000
キ 雑収益	500,312	148,296	352,016
受取利息	500,312	148,296	352,016
経常収益計	546,770,387	891,564,629	△ 344,794,242
(2) 経常費用			
ア 事業費	510,445,666	767,341,571	△ 256,895,905
報酬	5,737,200	5,737,200	0
給料	91,061,050	88,423,800	2,637,250
職員手当	37,393,672	38,001,483	△ 607,811
法定福利費	23,007,717	22,160,751	846,966
退職給付費用	14,401,080	12,877,620	1,523,460
賃金	96,423,824	107,667,719	△ 11,243,895
旅費交通費	54,440	333,680	△ 279,240
報償費	1,264,907	8,059,757	△ 6,794,850
燃料費	13,534,812	14,064,363	△ 529,551
光熱水費	22,664,425	23,117,716	△ 453,291
備用品費	16,119,385	24,995,889	△ 8,876,504
印刷製本費	989,232	1,362,858	△ 373,626
通信運搬費	1,363,980	1,434,721	△ 70,741
広告宣伝費	12,045,708	14,028,111	△ 1,982,403
手数料	12,844,912	13,529,734	△ 684,822
会議費	245,953	616,362	△ 370,409
負担金	0	4,000	△ 4,000
公課費	383,300	201,500	181,800
被服費	646,079	835,067	△ 188,988
賃借料	3,360,594	3,052,651	307,943
寄付金	50,000	129,000,000	△ 128,950,000
雑費	5,000	57,634	△ 52,634
委託費	42,119,947	61,512,091	△ 19,392,144

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	7,909,259	15,128,855	△ 7,219,596
保険料	1,000,472	1,085,409	△ 84,937
原材料費	2,932,490	3,533,007	△ 600,517
肥料農薬費	2,912,529	3,021,649	△ 109,120
種苗費	37,643,208	35,038,383	2,604,825
売店材料費	59,694,610	112,543,628	△ 52,849,018
食材費	0	23,249,956	△ 23,249,956
棚卸減耗費	69,621	144,431	△ 74,810
減価償却費	2,566,260	2,521,546	44,714
イ 管理費	52,596,818	73,268,151	△ 20,671,333
報酬	5,781,200	5,787,200	△ 6,000
給料	6,793,650	6,564,600	229,050
職員手当	3,061,151	2,951,927	109,224
法定福利費	3,191,820	3,141,079	50,741
厚生福利費	478,242	361,477	116,765
会議費	0	0	0
通信運搬費	43,000	45,000	△ 2,000
委託費	495,000	605,000	△ 110,000
手数料	2,803,837	2,217,357	586,480
負担金	581,603	618,500	△ 36,897
備用品費	1,815,815	2,596,911	△ 781,096
消費税	27,551,500	48,379,100	△ 20,827,600
経常費用計	563,042,484	840,609,722	△ 277,567,238
当期経常増減額	△ 16,272,097	50,954,907	△ 67,227,004
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前年度指定管理料	4,674,760	3,174,647	1,500,113
経常外収益計	4,674,760	3,174,647	1,500,113
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	4,674,760	3,174,647	1,500,113
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,597,337	54,129,554	△ 65,726,891
法人税、住民税及び事業税	1,211,800	18,400,600	△ 17,188,800
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 12,809,137</b>	<b>35,728,954</b>	<b>△ 48,538,091</b>
一般正味財産期首残高	195,677,836	159,948,882	35,728,954
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>182,868,699</b>	<b>195,677,836</b>	<b>△ 12,809,137</b>
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>55,000,000</b>	<b>55,000,000</b>	<b>0</b>
III 正味財産期末残高	<b>237,868,699</b>	<b>250,677,836</b>	<b>△ 12,809,137</b>

### 3 正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	143,750	0	0	0	143,750
イ 特定資産運用益	213,978	91,704	0	0	305,682
ウ 事業収益	270,613,170	121,090,980	0	△ 26,477	391,677,673
入園料収益	217,912,935	0	0	0	217,912,935
レストラン売上収益	0	2,576,424	0	0	2,576,424
売店売上収益	0	89,252,987	0	△ 26,477	89,226,510
駐車場使用料収益	41,264,200	0	0	0	41,264,200
園内移動車両使用料収益	8,418,200	0	0	0	8,418,200
施設使用料収益	0	15,217,047	0	0	15,217,047
その他使用料収益	419,350	14,032,092	0	0	14,451,442
受取雑収入	2,396,275	12,430	0	0	2,408,705
受取謝礼金	47,800	0	0	0	47,800
受取イベント参加収入	154,410	0	0	0	154,410
エ 受取受託料	15,237,970	0	0	0	15,237,970
オ 受取指定管理料	104,874,146	4,345,000	26,980,854	0	136,200,000
カ 受取寄附金	2,705,000	0	0	0	2,705,000
キ 雑収益	500,312	0	0	0	500,312
受取利息	500,312	0	0	0	500,312
経常収益計	394,288,326	125,527,684	26,980,854	△ 26,477	546,770,387
(2) 経常費用					
ア 事業費	404,852,049	105,612,558	0	△ 18,941	510,445,666
報酬	5,737,200	0	0	0	5,737,200
給料	83,934,550	7,126,500	0	0	91,061,050
職員手当	35,052,744	2,340,928	0	0	37,393,672
法定福利費	20,391,891	2,615,826	0	0	23,007,717
退職給付費用	7,921,080	6,480,000	0	0	14,401,080
賃金	82,909,902	13,513,922	0	0	96,423,824
旅費交通費	54,440	0	0	0	54,440
報償費	1,264,907	0	0	0	1,264,907
燃料費	13,534,812	0	0	0	13,534,812
光熱水費	17,948,932	4,715,493	0	0	22,664,425
備用品費	13,756,521	2,362,864	0	0	16,119,385
印刷製本費	989,232	0	0	0	989,232
通信運搬費	1,363,980	0	0	0	1,363,980
広告宣伝費	12,064,649	0	0	△ 18,941	12,045,708
手数料	7,762,521	5,082,391	0	0	12,844,912
会議費	245,953	0	0	0	245,953
負担金	0	0	0	0	0
公課費	383,300	0	0	0	383,300
被服費	646,079	0	0	0	646,079
賃借料	2,409,091	951,503	0	0	3,360,594
寄付金	50,000	0	0	0	50,000
雑費	5,000	0	0	0	5,000
委託費	41,789,947	330,000	0	0	42,119,947

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
修繕費	7,580,359	328,900	0	0	7,909,259
保険料	1,000,472	0	0	0	1,000,472
原材料費	2,932,490	0	0	0	2,932,490
肥料農薬費	2,912,529	0	0	0	2,912,529
種苗費	37,643,208	0	0	0	37,643,208
売店材料費	0	59,694,610	0	0	59,694,610
食材費	0	0	0	0	0
棚卸減耗費	0	69,621	0	0	69,621
減価償却費	2,566,260	0	0	0	2,566,260
イ 管理費	17,908,500	7,715,000	26,980,854	△ 7,536	52,596,818
報酬	0	0	5,781,200	0	5,781,200
給料	0	0	6,793,650	0	6,793,650
職員手当	0	0	3,061,151	0	3,061,151
法定福利費	0	0	3,191,820	0	3,191,820
厚生福利費	0	0	478,242	0	478,242
会議費	0	0	7,536	△ 7,536	0
通信運搬費	0	0	43,000	0	43,000
委託費	0	0	495,000	0	495,000
手数料	0	0	2,803,837	0	2,803,837
負担金	0	0	581,603	0	581,603
備用品費	0	0	1,815,815	0	1,815,815
消費税	17,908,500	7,715,000	1,928,000	0	27,551,500
経常費用計	422,760,549	113,327,558	26,980,854	△ 26,477	563,042,484
当期経常増減額	△ 28,472,223	12,200,126	0	0	△ 16,272,097
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
前年度指定管理料	4,674,760	0	0	0	4,674,760
経常外収益計	4,674,760	0	0	0	4,674,760
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	4,674,760	0	0	0	4,674,760
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 23,797,463	12,200,126	0	0	△ 11,597,337
他会計振替額	3,249,000	△ 3,249,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 20,548,463	8,951,126	0	0	△ 11,597,337
法人税、住民税及び事業税	0	1,211,800	0	0	1,211,800
当期一般正味財産増減額	△ 20,548,463	7,739,326	0	0	△ 12,809,137
一般正味財産期首残高	4,933,871	190,743,965	0	0	195,677,836
一般正味財産期末残高	△ 15,614,592	198,483,291	0	0	182,868,699
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
指定正味財産期末残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
III 正味財産期末残高	39,385,408	198,483,291	0	0	237,868,699

## 4 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

#### イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

- ・窓口発券機 1 式・・・窓口券売システム「券作くん」ソフトである。
- ・レストラン券売システム・・・飲食メニュー自動発注機能搭載システムである。
- ・給与・就業システム 1 式・・・AMANO 社の給与管理及び就業管理システムである。
- ・複合機 1 台・・・浜名湖ゲートで利用する FAX 機能付き機械装置である。
- ・複合機 2 台・・・事務所、パーク棟で利用する FAX 機能付き機械装置である。
- ・ティーサーバー 1 式・・・レストランにて利用者へ供する給茶機器である。

#### ウ 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

##### 賞与引当金

翌年度の職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額（12 月から 3 月の 4 ヶ月分）を、計上している。

#### エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (2) 会計方針の変更

該当なし

### (3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	169,146,000	14,401,080	14,914,080	168,633,000
小 計	169,146,000	14,401,080	14,914,080	168,633,000
合 計	224,146,000	14,401,080	14,914,080	223,633,000

### (4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	168,633,000	-	-	(168,633,000)
小 計	168,633,000	-	-	(168,633,000)
合 計	223,633,000	(55,000,000)	-	(168,633,000)

### (5) 担保に供している資産

該当なし

### (6) 保証債務等の偶発債務

該当なし

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	1,050,000	1,049,999	1
車輛	3,522,766	3,522,759	7
器具備品	11,395,410	11,395,400	10
ソフトウェア	3,200,400	3,200,397	3
リース資産	17,801,843	10,530,866	7,270,977
合 計	51,171,184	29,699,421	21,471,763

(8) 補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

## (9) 退職給付関係

### ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

### イ 確定給付制度

#### ① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	169,146,000 円
退職給付費用	14,401,080 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>14,914,080 円</u>
退職給付引当金の期末残高	168,633,000 円

#### ② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>168,633,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	168,633,000 円

<u>退職給付引当金</u>	<u>168,633,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	168,633,000 円

#### ③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 14,401,080 円

## 5 附属明細書

### (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

### (2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,323,000	8,741,000	8,323,000	0	8,741,000
退職給付引当金	169,146,000	14,401,080	14,914,080	0	168,633,000



## 6 財産目録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		運転資金として	24,061,890
	預金	普通預金 静岡銀行舘山寺支店等	運転資金として	159,702,171
	貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	8,201,128
	未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	61,093,033
	立替金	ゾウ売店電気料立替費	公益事業に係る立替金	3,148
流動資産合計				253,061,370
(固定資産)	基本財産	定期預金 静岡銀行浜松営業部 静岡銀行舘山寺支店	共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用 ＜基本財産計＞	5,000,000
				50,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 遠州信用金庫舘山寺支店 浜松磐田信用金庫湖東支店	退職金支払に備えた資産として使用 ＜特定資産計＞	131,493,000 37,140,000 168,633,000
その他 固定資産	土地	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益	14,200,765
	構築物	パイプトンネル等	事業の用に供している。	1
	車輛	作業車軽トラック等		7
	器具備品	管理機、サーバー等		10
	ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3
	リース資産	POSシステム、複合機等	共用財産、公益・収益事業用	7,270,977
	出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用	10,000
保証金	東京砦市場売買参加契約	共用財産、公益事業用 ＜その他固定資産計＞	200,000 21,681,763	
固定資産合計				245,314,763
資産合計				498,376,133

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	13,750,802
	未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	30,224,193
	未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	28,664,317
	未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	-
	預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	3,223,145
	リース債務	POSシステム・複合機等	公益・収益事業に供する機器債務	2,695,174
	賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	8,741,000
流動負債合計				87,298,631
(固定負債)	退職給付引当金	令和8年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	168,633,000
	リース債務	POSシステム・複合機等	公益・収益事業に供する機器債務	4,575,803
固定負債合計				173,208,803
負債合計				260,507,434
正味財産				237,868,699